

ホワイト・オランダ (2002)

WHITE OLEANDER

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 109分

初公開日 2003/02/15

公開情報 ギャガ=ヒューマックス

【キャッチコピー】

あなたの愛が、私を壊す

白い夾竹桃（ホワイト・オランダ）……それは強く美しくあるために毒を放つ花。そう、私の母のように。

【解説】

ジャネット・フィッチの全米ベストセラー小説を豪華女優陣の競演で映画化したヒューマン・ドラマ。美しく独占欲の強い母親が逮捕されたことで、里親を転々とすることになる少女の心の自立と母との葛藤を描く。監督は「嵐が丘」のピーター・コズミンスキー。主人公の少女役には新人アリソン・ローマン。その母親にミシェル・ファイファー。共演にレニー・ゼルウィガー、ロビン・ライト・ペン。ちなみに、ホワイト・オランダとは強い毒素を持つ美しい花・白い夾竹桃のこと。

15歳の少女アストリッドは母イングリッドと2人だけで暮らしていた。父を知らないアストリッドにとって美しいが気が強く独善的な女性イングリッドが世界のすべてだった。そんなある日、イングリッドが恋人を殺害し終身刑で収監されてしまう。保護者を失ったアストリッドは福祉事務所の管理下に置かれ、里親探しが始まる。そして、元ストリッパーでいまは敬虔なキリスト教信者となったスターのもとに送られる。アストリッドは戸惑いながらも新しい生活に慣れていくが、面会にやって来た彼女の変化に気づいたイングリッドはそのことを厳しく非難するのだった…。

【クレジット】

監督 ピーター・コズミンスキー Peter Kosminsky

製作 ハント・ロウリー Hunt Lowry

ジョン・ウェルズ John Wells

製作総指揮 スティシー・コーエン Stacy Cohen

E・K・ゲイロード二世 E.K. Gaylord II

クリスティン・ハームズ Kristin Harms

パトリック・マーキー Patrick Markey

原作 ジャネット・フィッチ Janet Fitch

脚本 メアリー・アグネス・ドナヒュー Mary Agnes Donoghue

撮影 エリオット・デイヴィス Elliot Davis

音楽 トーマス・ニューマン Thomas Newman

出演 アリソン・ローマン Alison Lohman アストリッド・マグヌセン

『扉』講
談社文庫
刊

ミシェル・ファイファー	Michelle Pfeiffer	イングリッド・マグヌ セン
レニー・ゼルウィガー	Renee Zellweger	クレア・リチャーズ
ロビン・ライト・ペン	Robin Wright Penn	スター
ビリー・コノリー	Billy Connolly	バリー
スヴェトラナ・エフレモヴァ	Svetlana Efremova	レナ・グラシェンカ
パトリック・フジット	Patrick Fugit	ポール
タリン・マニング	Taryn Manning	
ジョン・ビルングスレイ	John Billingsley	
マーク・ドネイト	Marc Donato	
アリソン・マン	Allison Munn	
メリッサ・マーサラ	Melissa Marsala	
デブラ・クリストファーソン	Debra Christofferson	
カリ・ローシャ	Kali Rocha	
メリッサ・マッカーシー	Melissa McCarthy	
ジェームズ・ラシュリー	James Lashly	